

SDS 503 製品名 外装用建材商品(エバールーフたてひら用部材)

安全データシート(SDS)

1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	外装用建材商品(エバールーフたてひら用部材)
製品コード	-
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

「2～16」の項目につきましては、次頁以降の(日鉄ステンレス-SDS-J01-SS111(R4)、N 共ZEG-01-01-00、KKC-21-11-02、14.2×2.75T EPT チューブ タテヒラ2 ガタ、FN-0Y949-02、SK-10001-AD)に記載してあります製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照下さい。

本SDSは、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。

新たな情報を入手した場合は記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。

当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

日鉄鋼板株式会社

SDS 503号 改訂日:2023年9月25日(第3版)

製品名称: 外装用建材商品(エバーラーフたてひら用部材)

安全データシート(SDS)

1 製品及び会社情報

- ◇製品の名称 : 外装用建材商品(エバーラーフたてひら用部材)
- ◇会社名 : 日鉄鋼板株式会社
- ◇住所 : 東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号
- ◇担当部門 : 営業総括部
- ◇電話番号 : 03-6848-3700
- ◇FAX.番号 : 03-6848-3797

「2~16」の項目につきましては、次頁以降の(日鉄ステンレス-SDS-J01-SS111(R4)、N 共 ZEG-01-01-00、KKC-21-11-02、14.2×2.75T EPT チューブ タテヒラ 2 ガタ、FN-0Y949-02、SK-10001-AD)に記載してあります。製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照下さい。

本 SDS は、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。
新たな情報を入手した場合は、記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。
当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

日鉄ステンレス株式会社

安全データシート (SDS)

改訂日：2022年05月01日(改訂4)

作成日：2013年01月15日(改訂0)

1 化学品及び会社情報

化学品の名称：ステンレス鋼の鋼板，鋼帯，棒及び線材並びに耐熱鋼板及び鋼帯*

(Mn:0%～10%未満，Ni:0%～10%未満，Cr:10%～20%未満)

*ステンレス鋼及び耐熱鋼には，塗装ステンレス鋼のうち，NS-COAT シリーズ，ナルカラー・シリーズ，機能性プレコートシリーズ及びWコートステンレスを含む。

会社名：日鉄ステンレス株式会社
住所：東京都千代田区丸の内一丁目8番2号
担当部門：商品開発部
電話番号：03-6841-5290
Fax.番号：03-6841-6382
緊急連絡先：同上

2 危険有害性の要約

鋼材としては，一般的な環境下では，現在のところ危険有害性に関する有用な情報なし。

ただし，溶接，溶断等にもなうヒュームや研削等による粉塵は呼吸器，目等の粘膜を刺激する場合があります，アークは火傷を起こす場合があります。また，切削屑等は皮膚を傷つける場合があります。

なお，鋼材に含まれる元素成分については，純物質として下記の危険有害性の情報がある。

GHS 分類：

< 健康に対する有害性 >

有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
急性毒性（経口）	区分4	飲み込むと有害（H302）
急性毒性（吸入：粉塵，ミスト）	区分1	吸入すると生命に危険（気体，蒸気，粉じん及びミスト）（H330）
皮膚腐食性 / 刺激性	区分2	皮膚刺激（H315）
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	区分2	強い眼刺激（H319）
	区分2B	眼刺激（H320）
呼吸器感受性	区分1, 1A	吸入するとアレルギー，ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ（H334）
皮膚感受性	区分1, 1A	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ（H317）
発がん性	区分2	発がんのおそれの疑い（H351）
生殖毒性	区分1B	生殖能又は胎児への悪影響のおそれ（H360）
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分1	臓器の障害（呼吸器，腎臓，消化器）（H370）
	区分3	呼吸器への刺激のおそれ（気道刺激性）（H335）
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分1	長期にわたる，又は反復ばく露による臓器の障害（呼吸器，神経系，肺，心臓，甲状腺，血液系，生殖器（男性））（H372）

< 環境に対する有害性 >

有害性項目	危険有害性区分	危険有害性情報
水生環境有害性 短期（急性）	区分1	水生生物に非常に強い毒性（H400）
水生環境有害性 長期（慢性）	区分1	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性（H410）
	区分4	長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ（H413）

GHS ラベル要素：

< 絵表示又はシンボル >



< 注意喚起語 >

危険，警告

< 危険有害性情報 >

上記表内に記載

< 注意書き >

(安全対策)

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
- ・粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。(P260)
- ・粉じん / 煙 / ガス / ミスト / 蒸気 / スプレーの吸入を避けること。(P261)
- ・取り扱い後は手をよく洗うこと。(P264)
- ・この製品を使用するときに，飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
- ・屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)
- ・汚染された作業衣は作業場から出さないこと。(P272)
- ・環境への放出を避けること。(P273)
- ・保護手袋 / 保護衣 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。(P280)
- ・換気が不十分な場合，呼吸用保護具を着用すること。(P284)

(応急措置)

- ・飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。(P301+P312)
- ・皮膚に付着した場合：多量の水と石鹸で洗うこと。(P302+P352)
- ・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)
- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311)
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診断 / 手当てを受けること。(P308+P313)
- ・ただちに医師に連絡すること。(P310)
- ・気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
- ・気分が悪い時は，医師の診断 / 手当てを受けること。(P314)
- ・口をすすぐこと。(P330)
- ・皮膚刺激が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。(P332+P313)
- ・皮膚刺激又は発しん (疹) が生じた場合：医師の診断 / 手当てを受けること。(P333+P313)
- ・眼の刺激が続く場合：医師の診断 / 手当てを受けること。(P337+P313)
- ・呼吸に関する症状が出た場合：医師に連絡すること。(P342+P311)
- ・汚染された衣服を脱ぎ，再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

(保管)

- ・換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)
- ・施錠して保管すること。(P405)

(廃棄)

- ・内容物 / 容器を国際，国，都道府県，又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3 組成及び成分情報

化学物質/混合物の区別：混合物（鉄を主成分とした合金鋼）

主な成分：

成分	含有量[wt %]	CAS 番号	化管法*1		安衛法*2 政令番号
			管理番号	政令番号	
ケイ素 [Si]	0 以上 5 以下	7440-21-3	-	-	-
マンガン [Mn]	0 以上 10 未満	7439-96-5	412	1 種 465 (412)	550
ニッケル [Ni]	0 以上 10 未満	7440-02-0	308	1 種 354 (308)	418
クロム [Cr]	10 以上 20 未満	7440-47-3	87	1 種 111 (87)	142
モリブデン [Mo]	0 以上 7 以下	7439-98-7	453	1 種 505 (453)	603
銅 [Cu]	0 以上 5 以下	7440-50-8	-	-	379
ニオブ [Nb]	0 以上 1 以下	7440-03-1	-	-	-
チタン [Ti]	0 以上 1 以下	7440-32-6	-	-	-
アルミニウム [Al]	0 以上 6 以下	7429-90-5	-	-	37
タングステン [W]	0 以上 3 以下	7440-33-7	-	-	337
コバルト [Co]	0 以上 1 以下	7440-48-4	132	1 種 156 (132)	172
スズ [Sn]	0 以上 1 以下	7440-31-5	-	-	322
鉄 [Fe]	残量	7439-89-6	-	-	-

*1 化学物質排出把握管理促進法（1%以上含有，特定 1 種は 0.1%）

2021(R3) 年の改正により管理番号を記載，政令番号は()内が 2008 年改正，()なしが 2021 年改正による。

なお 2021 年改正の施行は 2023(R5) 年 4 月 1 日。

*2 労働安全衛生法（物質によって閾値は異なる）

注 1) 成分の含有量は，上表の範囲において，規格及び種類により異なる。詳細は検査証明書を参照のこと。

注 2) 上記の主要成分の他に，炭素[C]，リン[P]，硫黄[S]，窒素[N] 等の微量元素を含む。また，上記以外の金属元素も含有の可能性がある。それらの元素は，検査証明書に記載がなく，0.1% 以上含まれる場合がある。

4 応急措置

鋼材は通常状態で固体であり，一般的な環境下では応急措置が必要な事態は発生しないが，鋼材の加工等により発生した粉塵/ヒュームを吸入した場合や飲み込んだ場合，また，粉塵/ヒュームが皮膚に付着した場合は，下記に示す応急措置の後，必要に応じて医師の診断又は手当てを受けること。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させる。

皮膚に付着した場合：速やかに多量の水と石鹸で洗う。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗う。次に，コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。

飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄する。

その他：鋼材切断端面及び切削屑等で皮膚を傷つけた場合は，傷口の清潔を保つ。
 アーク等により火傷した場合は，患部を冷やす。

5 火災時の措置

鋼材は不燃性（固体）の状態であり，周辺の火災時にも消火器・水による消火を行っても問題ない。ただし，微粉は燃焼，爆発性を有する場合がある。

適切な消火剤：火災の状況に適した消火剤を使用する。

使ってはならない消火剤：情報なし

6 漏出時の措置

鋼材は固体であり，一般的な環境下では漏出することはないが，鋼材の加工等により発生した粉塵/ヒュームは下記に示す措置を実施すること。

人体に対する注意事項：適切な保護具を使用して，粉塵/ヒュームの吸入や眼への侵入を防ぐこと。

保護具及び緊急時措置：箇条 8（ばく露防止及び保護措置）の保護具を参照のこと。

環境に対する注意事項：切断・研磨等の加工で発生した粉塵等は，速やかに回収する。

封じ込め，浄化の方法及び機材：鋼材の加工等により発生した粉塵類は，適切な方法で回収した後，漏出を防止すること。

7 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：

< 技術的対策 >

鋼材を溶接・溶断又は研磨等の加工を行い，粉塵/ヒューム等が発生する場合は，適切な保護具を着用すること。

また，粉塵/ヒューム等が発生する場合は，必要な局所排気/全体換気を行うこと。

< 安全取り扱い注意事項 >

重量物の為，転倒，荷崩れ，落下に注意する。

鋼材の切断端面及び切削屑等は，「バリ」「カエリ」などにより皮膚を傷つける場合がある。

溶接，溶断等にもなうアークは火傷を起こす場合がある。

結束及び梱包フープ（バンド）の切断時に，フープの跳ね返りやフープ先端に注意を要する。

特にコイル製品の場合には，コイル先端が跳ね上がる可能性があるため安全には十分な留意を要する。

< 接触回避 >

水漏れ，酸，アルカリもしくはそれらを含んだ物質との接触を避けること。

保管：

< 安全な保管条件 >

高温多湿の環境を避ける。必要であれば，雨水浸透防止，錆防止のためのシート，カバー，梱包等を行うこと。

< 安全な容器包装材料 >

情報なし。

8 ばく露防止及び保護措置

鋼材は通常の状態では固体であるため，一般的な環境下では，ばく露防止及び保護措置に関する有用な情報はない。ただし，溶接・溶断又は研磨・切削等の加工の際は，ヒュームや粉塵類が発生するので，下記に示す設備対策及び保護措置を実施すること。

許容濃度：

成分	CAS 番号	日本産業衛生学会 *1	ACGIH *2
		許容濃度 [mg/m ³]	TLVs-TWA [mg/m ³]
マンガン [Mn]	7439-96-5	0.02	0.2
ニッケル [Ni]	7440-02-0	1	1.5
クロム [Cr]	7440-47-3	0.5	0.5
モリブデン [Mo]	7439-98-7	-	10(I) / 3(R) *3
銅 [Cu]	7440-50-8	-	1 *4 / 0.2 *5
アルミニウム [Al]	7429-90-5	-	1(R) *3
タングステン [W]	7440-33-7	-	5
コバルト [Co]	7440-48-4	0.05	0.02
スズ [Sn]	7440-31-5	-	2

注1) 表中の“-”は，区分に該当しない又は分類できないことを意味する。

*1 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告（2021年度）

*2 American Conference of Governmental Industrial Hygienists；米国産業衛生専門家会議

*3 (I)；Inhalable fraction (R)；Respirable fraction

*4 Dust and mists, as Cu

*5 Fume

設備対策：粉塵/ヒューム等が発生する場合，適切な換気対策を実施し，作業環境を確保すること。

保護具：粉塵/ヒューム等が発生する場合，適切な呼吸用保護具，保護手袋，保護眼鏡，保護衣，安全靴等を着用すること。

9 物理的及び化学的性質

物理状態	: 固体
色	: 銀白色
臭い	: 金属臭
融点 / 凝固点	: 1370 °C 以上
沸点又は初留点及び煮沸範囲	: 情報なし
可燃性	: 不燃性
爆発下限界及び爆発上限界 / 可燃限界	: 燃焼しない
引火点	: 燃焼しない
自然発火点	: 燃焼しない
分解温度	: 情報なし
pH	: 情報なし
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 水に不溶
n-オクタノール / 水分配係数 (log 値)	: 該当しない
蒸気圧	: 該当しない
密度及び / 又は相対密度	: 7 ~ 9 g/cm ³
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 一般の環境下では，安定している。
危険有害反応可能性	: 水や酸などの化学物質と接触すると，酸欠，有害なガス発生の原因となる可能性がある。
避けるべき条件	: 高温，混触危険物質との接触を避ける。
混触危険物質	: 酸化性物質など。
危険有害性のある分解生成物	: 溶接・溶断などの加工時に発生するヒューム中に金属化合物が含まれる可能性がある。

11 有害性情報

有害性項目	[Mn]	[Ni]	[Cr]	[Mo]	[Cu]	[Al]	[W]	[Co]	[Sn]
NITE 分類実施年度	2006	2009	2019	2015	2013	2015	2015	2020	2019
急性毒性 (経口)	-	-	-	-	-	-	-	区分 4	-
急性毒性 (吸入: 粉塵, ミスト)	-	-	-	-	-	-	-	区分 1	-
皮膚腐食性 / 刺激性	区分 3	-	-	区分 2	-	-	-	-	-
眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性	区分 2B	-	区分 2	区分 2	-	-	区分 2B	区分 2B	区分 2
呼吸器感作性	-	区分 1	区分 1A	-	-	-	-	区分 1A	-
皮膚感作性	-	区分 1	区分 1A	-	区分 1A	-	-	区分 1A	-
生殖細胞変異原性	-	-	-	-	-	-	-	-	-
発がん性	-	区分 2	-	-	-	-	-	区分 2	-
生殖毒性	区分 1B	-	-	-	-	-	-	区分 1B	-
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	区分 1	区分 1	区分 3	区分 3	区分 1,3	区分 1	区分 3	区分 1	区分 3
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	区分 1	区分 1	-	-	-	区分 1	-	区分 1	区分 1
誤えん有害性	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注 1) NITE HP/化学物質関連情報/GHS 関連情報検索結果

注 2) 表中の“-”は，区分に該当しない (分類対象外を含む) 又は分類できないことを意味する。

注 3) 区分の情報は，箇条 2 (危険有害性の要約) を参照のこと。

12 環境影響情報

有害性項目	[Mn]	[Ni]	[Cr]	[Mo]	[Cu]	[Al]	[W]	[Co]	[Sn]
NITE 分類実施年度	2006	2014	2019	2015	2013	2015	2015	2020	2019
生殖 (急性)	-	-	-	-	-	-	-	区分 1	-
毒性 (慢性)	区分 4	-	-	-	-	-	-	区分 1	-
残留性・分解性	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし
生体蓄積性	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし
土壌中の移動性	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし	-	-	-	-	-	-	-	-

注 1) NITE HP/化学物質関連情報/GHS 関連情報検索結果

注 2) 表中の“-”は，区分に該当しない(分類対象外を含む)又は分類できないことを意味する。

注 3) 区分の情報は，箇条 2 (危険有害性の要約)を参照のこと。

13 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 産業廃棄物に関する法律，都道府県または市町村が定める関連条例の規則に従い，安全で，かつ環境上望ましい方法で処分すること。
- 汚染容器及び包装 : 容器及び包装に汚染物質が付着している場合，残余廃棄物と同様に，産業廃棄物に関する法律，都道府県または市町村が定める関連条例の規則に従い，環境に配慮した適切な方法で処分すること。
環境に配慮し，空容器/包装等をリサイクルすることが望ましい場合は，安全で，かつ，環境上望ましい方法でリサイクルすること。
受領者は，その地域の廃棄規則に従って対応すること。

14 輸送上の注意

輸送に関する国際規制対象物質に該当しない。

15 適用法令

- 労働安全衛生法 第 57 条の 2 第 1 項 (通知対象物)
化学物質排出把握管理促進法 第一種指定化学物質

16 その他の情報

参考資料等

- GHS 対応 - 化管法・安衛法・毒劇法におけるラベル表示・SDS 提供制度 (令和 4 年 1 月 経済産業省，厚生労働省)
- 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE) ホームページ
- GHS 混合物分類判定システム (経済産業省)
- 職場の安全サイト (厚生労働省)
- GHS 対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針 (2019 年 6 月 一般社団法人 日本化学工業協会)
- JIS Z 7253:2019 「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル，作業場内の表示及び安全データシート (SDS)」

本データシートは，日本工業規格 JIS Z 7253:2019 「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル，作業場内の表示及び安全データシート (SDS)」(以下「JIS」という)に準じて作成されており，用語の定義は，JIS に従っています。

本データシートは，製品の安全な取扱いを確保するための「参考情報」として，作成時点で入手可能又は，弊社の有する情報を取扱事業者にご提供するものです。取扱事業者は，これを参考として，自らの責任において，個々の取扱い等の実体に応じた適切な処置を講ずることが必要です。

従って，本データシートは，製品の安全を保証するものではなく，本データシートに記載されていない弊社が知見を有さない危険性がある可能性があります。

以上

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 ケミカル面戸
 供給者の会社名 長岡産業株式会社
 住所 滋賀県大津市粟津町2番61号
 担当部門 営業部
 電話番号 077-534-9984
 ファックス番号 077-534-9993
 緊急連絡電話番号 077-534-9984
 推奨用途及び使用上の制限 建材用途、その他

2. 危険有害性の要約

GHS分類 区分に該当しない
 物理化学的危険性 区分に該当しない
 健康に対する有害性 区分に該当しない
 環境に対する有害性 区分に該当しない
 その他の危険有害性 データがなく分類できない

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

混合物

組成物質名	CAS登録番号	化審法官報公示整理番号	濃度又は濃度範囲
ポリエチレン	9002-88-4	6-1	91.5%
酸化亜鉛	1314-13-2	1-561	0.2%
カーボンブラック	1333-86-4	—	0.3%
アクリル系粘着テープ	—	—	0.1%以下

4. 応急措置

吸入した場合 固形物のため該当しない。
 但し、製品内から発生する発泡ガスを多量に吸入した場合、新鮮な空気の場所に移動し、症状によっては医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 皮膚から剥がし、水と石鹼で洗浄する。

眼に入った場合 眼球を傷つける恐れがあるので清浄な水で十分に洗い流す。
 異常を感じる場合は速やかに眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合 無理に吐き出さず、医師の診断を受ける。

医師に対する特別な注意事項 特になし。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素消火剤

使ってはならない消火剤 特になし

火災時の特有の危険有害性 火災時には熱分解ガスや不完全燃焼により黒煙と有害な一酸化炭素等の揮発分を含有するガスが発生するので注意する。

特有の消火方法 消火活動は風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 火災により一酸化炭素等の有害ガスや煙霧が発生するので、消火作業の際には適切な呼吸用保護具(送気マスク、自給式呼吸器)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 特になし

環境に対する注意事項 特になし

封じ込め及び浄化の方法及び機材 危険でなければ漏れを止める。

二次災害の防止策 付近に着荷減となるものがあると火災の恐れがあるため取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 技術的対策 特になし
 安全取扱い注意事項 帯電性が高いため、必要に応じて静電気対策を行う。
 粘着剤の剥離ライナーは滑りやすいので、人や物が転倒しないように注意する。

接触回避 銅、真鍮など一部の金属と接触すると変色することがあるので注意する。
 衛生対策 知見なし

保管
 安全な保管条件 直射日光、高温多湿を避け冷暗所で重量物を上に積載しないようにして保管する。
 また指定可燃物として消防法に定められた通り保管する。

安全な容器包装材料 特になし

8. ばく露防止及び保護措置	
管理濃度	知見なし。
許容濃度	知見なし。
設備対策	切断、研磨等粉塵の出る加工を行う場合は、粉塵対策として局所排気設備を置か、適度な換気を行う。
保護具	
呼吸用保護具	粉塵が発生する場合には防塵マスクを着用する。
手の保護具	保護手袋が好ましい。
眼、顔面の保護具	粉塵が発生する場合は保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	特になし
特別な注意事項	特になし
9. 物理的及び化学的性質	
物理的状态	
物理状态	固体
色	灰色
臭い	特徴的な臭い
融点・凝固点	知見なし
沸点又は初留点及び沸点範囲	知見なし
可燃性	可燃物
爆発下限界及び爆発上限界	知見なし
／可燃限界	
引火点	知見なし
自然発火点	知見なし
分解温度	知見なし
pH	知見なし
動粘性率	知見なし
溶解度	水に不溶
n-オクタノール／水分分配係数(log値)	知見なし
蒸気圧	知見なし
密度及び／又は相対密度	24kg/m ³ (見かけ密度)
相対ガス密度	知見なし
粒子特性	知見なし
その他データ	知見なし
10. 安定性及び反応性	
反応性	通常の取扱いにおいては安定である。
化学的安定性	通常の取扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	データなし
避けるべき条件	データなし
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	データなし
11. 有害性情報	
急性毒性(経口)	有害性を示す情報なし
急性毒性(経皮)	有害性を示す情報なし
急性毒性(吸入:気体)	有害性を示す情報なし
急性毒性(吸入:蒸気)	有害性を示す情報なし
急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)	有害性を示す情報なし
皮膚腐食性／刺激性	皮膚に長時間貼付していると肌荒れを起こす可能性がある。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	発泡ガスによる若干の刺激の可能性はある。
呼吸器感受性	有害性を示す情報なし
皮膚感受性	有害性を示す情報なし
生殖細胞変異原性	有害性を示す情報なし
発がん性	有害性を示す情報なし
生殖毒性	有害性を示す情報なし
生殖毒性・授乳影響	有害性を示す情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	有害性を示す情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	有害性を示す情報なし
誤えん有害性	知見なし
12. 環境影響情報	
生態毒性	
水生環境有害性(短期/急性)	有害性を示す情報なし
水生環境有害性(長期/慢性)	有害性を示す情報なし
残留性・分解性	有害性を示す情報なし
生態蓄積性	有害性を示す情報なし
土壌中の移動性	有害性を示す情報なし
オゾン層への有害性	有害性を示す情報なし

13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。 又は、許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
汚染容器及び包装	国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。 又は、許可を得た産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
14. 輸送上の注意	
国際規制	
国連番号	該当なし
品名(国連輸送名)	該当なし
国連分類 (輸送における危険有害性クラス)	該当なし
副次危険	該当なし
容器等級	該当なし
海洋汚染物質	該当なし
MARPOL73/78附属書II及びIBC コードによるばら積み輸送される 液体物質	該当なし
その他の安全対策	容器(梱包)の転倒、落下、摩擦等、容器(梱包)の損傷がないように積み込み、 水漏れや乱暴な取り扱いを避け、荷崩れ防止を確実に行う。
国内規制	該当なし
海上規制情報	該当なし
航空規制情報	該当なし
陸上規制情報	該当なし
特別な安全上の対策	該当なし
その他(一般的)注意	容器(梱包)が損傷して飛散した場合は、踏んだりつまづいたりして誤って転倒しないように注意する。 飛散したものは速やかに全量回収する。
緊急時応急措置指針番号	該当なし
15. 適用法令	
労働安全衛生法	労働安全衛生法通知対象物質(但し、酸化亜鉛、カーボンブラック)
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)	該当なし
毒物及び劇物取締法	該当なし
労働基準法	該当なし
化審法	該当なし
消防法	指定可燃物 合成樹脂類
大気汚染防止法	該当なし
水質汚濁防止法	該当なし
水道法	該当なし
下水道法	該当なし
海洋汚染防止法	該当なし
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	産業廃棄物
16. その他の情報	
<p>このデータシートは、当社の知見をもとに十分考慮した上で作成しております。 しかしながら、特殊な条件下での使用における安全性を網羅するものではありません。 使用におかれましては適用法令のもと、このデータシートを参考に、使用に適用した取り扱い上の注意を検討し、 安全にご使用いただけるようお願いいたします。 本SDSはJIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。</p>	

製品安全データシート SDS

整理番号:KKC-21-11-02

作成・改訂 : 2021年11月30日

1. 製品及び会社情報

会社 化成工業株式会社
住所 愛知県大府市長根町坊主山1の64
担当部門 品質保証部
電話番号 0562-44-2874
品名/品番

EPTシーラー / 5×8×140m

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 本製品は成形品なのでGHS分類の対象外。

GHSラベル要素
絵表示又はシンボル :

注意喚起語 : 警告。

危険有害性情報 : 可燃性。

3. 物質及び成分情報

単一製品・混合物の区分 EPDM混合物

化学名	含有率 (wt%)	CAS NO	化審法
EPDM	33.3% ~ 39.3%	—	—
カーボン	22.4% ~ 28.4%	1333-86-4	—
鉱物油	13.0% ~ 19.0%	99551-14-1	—
発泡剤	3.9% ~ 7.9%	101-25-7	5-1140
亜鉛化	0.9% ~ 1.3%	1314-13-2	1-561
その他(ゴム分)	3.9% ~ 4.9%	登録済	—
テープ プライマー	9.0% ~ 13.0%	登録済	—

4. 応急処置

眼に入った場合 : 清浄な水にてよく洗浄をし、直ちに眼科医の手当てを受けて下さい。

皮膚を傷付けた場合 : 製品端部や切削屑で皮膚を傷付けた場合は、傷口を清潔に保ち必要に応じて医師の手当てを受けて下さい。

皮膚に触れた場合 : 必要に応じて、触れた箇所を水でよく洗浄して下さい。

飲み込んだ場合 : 飲み込んだ場合、安静にして直ちに医師の診断を受けること。嘔吐物は飲み込ませないこと。医師の指示以外は無理に吐かせないこと。

5. 火災時の措置

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、下記の消火剤を使用して消火して下さい。また、延焼の恐れのないよう水スプレーで周辺のタンク・建物等を冷却して下さい。
熱分解、不完全燃焼により、黒煙、一酸化炭素、
その他有毒ガスが発生する可能性がありますので、この吸入を防ぐため、状況に応じて消防防毒マスク等の保護具を着用するようにして下さい。

消火剤 : 大量の水、粉末消火剤、泡消火剤など。

使ってはならない消火剤 : 知見はない。

6. 漏出時の措置

措置方法 : 固体であるため、該当せず。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い : 1) 作業場の整理整頓に努めるとともに、火気をみだりに使用しないで下さい。
: 2) 作業後、喫煙、飲食をする場合、手をよく洗ってから、喫煙、飲食をして下さい。

保管 : 1) 蓄熱、発火及び変質等を防止するため、以下の点を避けて下さい。
①直射日光 ②高温、高湿、(火気周り)
③屋外保管
尚、屋内保管に当たっても、白熱灯や水銀灯など高温や強い紫外線を出す照明の近くには保管しないで下さい。
: 2) 荷崩れ防止のため、段積みには充分注意のうえ出来るだけ低くして下さい。
: 3) 保管場所では、みだりに火気を使用しないで下さい。

8. 暴露防止措置

管理濃度 : 設定なし。
許容濃度 : 設定なし。
設備対策 : 設定なし。
保護具 : 必要に応じて、吸入保護具、保護眼鏡、保護手袋等を着用して下さい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 固体。
色 : 黒色。
臭い : わずかなゴム臭。
沸点/範囲 : データーなし。
可燃性 : あり。
爆発範囲-下限(%) : データーなし。
爆発範囲-上限(%) : データーなし。
引火点 : データーなし。
自然発火点 : データーなし。
分解温度 : データーなし。
pH : データーなし。
動粘性率 : データーなし。
蒸気圧 : データーなし。
密度 : 0.2±0.1(比重)
相対ガス密度 : データーなし。
粒子特性 : データーなし。

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 通常環境内での取扱いにおいては安定。
燃焼性 : 徐燃。
発火性 : 自然発火性、水との反応性なし。
酸化性 : なし。
粉塵爆発性 : なし。

11. 有害性情報

急性毒性・皮膚腐食性/皮膚刺激性・眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 知見なし。
呼吸器感作性または皮膚感作製・生殖細胞変異原性・発がん性・生殖毒性 : 知見なし。
特定標的臓器毒性(単回ばく露/反復ばく露)・誤えん有害性 : 知見なし。

その他有害性 : 加熱されたものから発生する蒸気は、呼吸器系を刺激する事がある。

12. 環境影響情報

生体毒性/残留性・分解性 : 知見なし。
生体蓄毒性/土壌中の移動性 : 知見なし。
オゾン層への有害性 : 知見なし。

13. 廃棄上の注意

産業廃棄物として埋め立て処分。
但し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」などの法令、条例等に
従い、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託契約をして処理の事。

14. 輸送上の注意

国際規制 : 非該当。
国連分類 : 非該当。
国内規制 : 非該当。
海洋汚染物質 : 非該当。
MALPOL条約 : 非該当。
IBCコード : 非該当。
特別の安全対策 : なし。

15. 適用法令

消防法 : 指定可燃物。
廃棄処理関係法 : 廃棄物処理及び清掃に関する法律。
毒物及び劇物取締法 : 非該当。
船舶安全法 : 非該当。
航空法 : 非該当。

16. その他

本記載内容は、現時点で弊社が入手した資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、新しい知見により改定されることがあります。必ず最新版でご使用下さい。
取扱い及び保管上の注意は、一般的な取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合には、その用途、用法に適した安全対策を実施のうえ、ご利用下さい。
また、本製品の使用にあたっては、用途に対応する法規制、及び用途への適合性・安全対策を貴社にて試験・確認願います。

本SDSはJIS Z 7253:2019に準拠して作成しています。

以上

安全データシート (SDS)

1. 化学品及び会社情報

製品名 14.2X2.75T EPTフューブ タビラ2カタ

会社情報

会社名 株式会社イノアックコーポレーション
担当部門 ゴムエラストマー事業部 品質保証部
住所 岐阜県揖斐郡池田町小牛字小牛村前737-1
電話番号 0585-45-0430
FAX番号 0585-45-0443
緊急連絡電話番号 050-3135-8080

2. 危険有害性の要約

GHS分類 本製品は成形品であり、GHS分類の対象外である。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物
一般名 エチレンプロピレンゴムスポンジ
主成分 エチレンプロピレンゴム (E P D M)

4. 応急措置

吸入した場合 固形物のため、該当しない。
皮膚に付着した場合 かゆみやかぶれがある場合は直ちに清浄な水で洗い流し、症状によって医師の診断を受ける。
眼に入った場合 直ちに清浄な水で洗い流し、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合 無理に吐き出さず医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 水、粉末消火器、泡消火器、二酸化炭素消火器等。
使ってはならない消火剤 情報なし。
火災時の特有の危険有害性 燃焼の熱分解、不完全燃焼により黒鉛、一酸化炭素、その他の有害ガスが発生する可能性がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 特になし。
環境に対する注意事項 漏出したものは回収し、環境中に放置してはならない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材 特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 通常の取り扱いでは安定である。
衛生対策 取り扱い後はよく手を洗うこと。
保管
保管条件 直射日光、高温多湿を避け、冷暗所で保管する。
容器包装材料 特になし

8. ばく露防止及び保護措置

保護具
呼吸用保護具 必要に応じてマスクを着用する。
手の保護具 必要に応じて保護手袋を着用する。
眼、顔面の保護具 必要に応じて保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具 特になし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体
色	黒
臭い	ゴム臭
沸点又は初留点及び沸点範囲	固体のため該当しない
可燃性	情報なし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	固体のため該当しない
引火点	固体のため該当しない
自然発火点	固体のため該当しない
分解温度	該当しない
pH	固体のため該当しない
動粘性率	固体のため該当しない
蒸気圧	固体のため該当しない
見掛け密度	0.05-0.40 g/cm ³
相対ガス密度	固体のため該当しない
粒子特性	該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性	通常取り扱い条件下では安定である。
化学的安定性	通常取り扱い条件下では安定である。
危険有害反応可能性	情報なし
避けるべき条件	情報なし
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	情報なし
皮膚腐食性／刺激性	情報なし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報なし
生殖細胞変異原性	情報なし
発がん性	情報なし
生殖毒性	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	情報なし
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	情報なし
誤えん有害性	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	情報なし
残留性・分解性	情報なし
生体蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。 又は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。
汚染容器及び包装	国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。 又は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報	該当しない
----------------	-------

15. 適用法令

消防法 指定可燃物

16. その他の情報

管理番号 14.2X2.75T EPTチューブ タビラ2がタ

- このデータシートは現時点で入手できた資料や情報に基づき、通常の実用を対象に作成しておりますが、参考情報として提供するものであり、記載のデータや評価に関して保障をするものではありません。
- 本製品は事業者間の取扱いにおいて固形物以外の状態にならず、かつ粉状また粒状にならない製品に該当しますので、本来SDSやラベルを提供する必要はありません。また、内容は政令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。
- 含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。

安全データシート (SDS)

SDSNo.FN-OY949-02

作成日 : 2020 年 3 月 12 日

改定日 : 2020 年 6 月 17 日

1. 化学品及び会社情報

製品の名称 : ウス丸中空
会社名 : 福井鋌螺株式会社
住所 : 〒919-0898 福井県あわら市指中59-115
担当部門 : 品質保証部
電話番号 : 0776-75-2305
FAX番号 : 0776-75-2314
メールアドレス : hinsyo@byora.co.jp

2. 危険有害性の要約

重要危険有害性
有害性 : 鉄塵は眼に刺激性がある。鉄自体にはほとんど毒性はないが、粉塵を反復又は長時間接触したり、吸入すると皮膚炎、呼吸器刺激（鉄肺）等を起こす恐れがある。

環境影響 : 情報なし

物理的及び化学的危険性 : 通常取り扱いでは危険性は低い。

GHS分類 : 分類できない。

3. 組成、成分情報

単一化学物質・混合物の区分 : 混合物
化学名 : 鉄製品
(素材:SUSXM7、表面処理:WAX)

成分	含有率	官報告示整理番号		CAS番号
		PRTR法	安衛法	
鉄(Fe)	残部	—	—	7439-89-6
ケイ素(Si)	1.00以下	—	—	7440-21-3
マンガン(Mn)	2.00以下	412	550	7439-96-5
ニッケル(Ni)	8.50~10.50	308	418	7440-02-0
クロム(Cr)	17.00~19.00	87	142	7440-47-3
銅(Cu)	3.00~4.00	—	379	7440-50-8

4. 応急処置

製品を機械加工、研磨して粉、粉塵等が発生する場合

吸入した場合 : 新鮮な空気の場所に移し、速やかに医師の診断を受ける。
呼吸困難または呼吸が停止している場合は、直ちに人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合 : 付着または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水で洗い流す。炎症が見られる場合は、速やかに医師の診察を受ける。

安全データシート (SDS)

SDSNo.FN-OY949-02

目に入った場合	: 直ちに多量の流水で15分間以上洗い流し、速やかに医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	: 多量に飲み込んだ場合は、水で口の中を洗浄し、速やかに医師の診察を受ける。

5. 火災時の処置

消火方法	: 不燃物の為、適用せず。
消火剤	: 不燃物の為、適用せず。

6. 漏出時の処置

人体に対する注意事項	: 固体の為、適用せず。
環境に対する注意事項	: 固体の為、適用せず。
回収、中和、除去方法	: 固体の為、適用せず。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 特になし。
注意事項	: 切削、研削時は、切粉が眼に入らないようにし、また、吸引しない。
安全取扱い注意事項	: 保護手袋を着用する。
保管	
技術的対策	: 特になし。
保管条件	: 酸化及び劣化防止のため、高温及び多湿を避けて冷暗所にて保管。
混触禁止物質	: 強酸化剤、酸類、強塩基類、ハロゲン、硫黄等。
推奨する容器包装材料	: 特になし。

8. ばく露防止及び保護処置

鉄鋼材料としての情報はないが、構成元素単位の情報进行参考として記述する。

許容濃度	: ACGIH(TLV)
単位: mg/m ³	
鉄(粉塵)	5
マンガン	0.2
クロム	0.5
ニッケル	1.5
銅(粉塵)	1
日本産業衛生学会	
マンガン	0.3
クロム	0.5
ニッケル	1
設備対策	: 空気中の濃度をばく露限度以下に保つために排気用の換気をおこなうこと。
保護具	: 適切な保護具を着用すること。
衛生対策	: 取り扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	: 金属固体
形状	: 製品形状による
色	: 白銀色
臭い	: -
pH	: -
融点(°C)	: 1370~1450
沸点、初留点及び沸点範囲(°C)	: -
引火点(°C)	: -
爆発限界	: -
蒸気圧	: -
蒸気密度(空気=1)	: -
比重(g/cm ³)	: 7.8~8.0
溶媒に対する溶解性	: 水に不溶、酸に可溶。

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱い条件下では安定である。
避けるべき条件	: 強酸化剤、酸類、強塩基類、ハロゲン、硫黄等との接触。 粉じんの拡散。 水分の付着で、大気酸化を促進し、変色を起こす。
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

混合物(合金)としての情報はないが、構成元素単位の情報を参考として記述する。

急性毒性	: 鉄 経口 ラット LD50 : 30mg/kg (RTECS) 腹腔 ウサギ LDLo : 20mg/kg (RTECS) 経口 モルモット LD50 : 20mg/kg (RTECS)
皮膚腐食性/刺激性	: 情報なし
眼に対する刺激性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
慢性毒性	: 情報なし

12. 環境影響情報

環境中での化学物質等での予測される挙動/起こり得る環境影響/生態毒性	: 情報なし
残留性/分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壌中の移動性	: 情報なし

安全データシート (SDS)

SDSNo.FN-OY949-02

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 金属として回収するか、国内の法令並びに条例を遵守し処分する。
- 汚染容器/包装 : 製品が付着している容器・包装はよく洗浄し、リサイクル又は廃棄処分する。

1 4. 輸送上の注意

- 国連番号 : 該当しない。
- 国連分類 : 該当しない。
- 海洋汚染物質 : 該当しない。
- 注意事項 : 運搬に際しては転倒、落下損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実にこなう。

1 5. 適用法令

混合物(合金)としての情報はないが、構成元素単位の情報を参考として記述する。

- 消防法 : 該当しない。
- 化審法 : 該当しない。
- PRTR法 : Mn 第一種指定化学物質No. 412
Ni 第一種指定化学物質No. 308
Cr 第一種指定化学物質No. 87
- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない。
- 労働安全衛生法 : Mn 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物No. 550
Ni 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物No. 418
Cr 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物No. 142
Cu 法第57条の2(令第18条の2)名称等を通知すべき有害物No. 379

1 6. その他の情報

本SDSは作成の時点で入手できた資料や情報をもとに作成していますが、危険、有害性の評価については必ずしも十分でない場合がありますので、本製品の取扱いには十分注意して下さい。また本SDSに記載の注意事項等は通常取扱を想定したものであり、特別な取扱いをする場合にはそれぞれの用途・用法に応じて適切な安全対策を講じて下さい。本SDSに記載されている内容は、当該化学物質に関する一般的なデータであり、本製品の規格あるいはその一部としていかなる保証もなすものではありません。本SDSはお断りなく記載内容の変更することがあります。

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名	CR-250NN 粘着
会社名	三和化工株式会社
住所	京都市南区上鳥羽仏現寺町 5 6 番地
担当部門	フォームデザインセンター本部
担当者（作成者）	小原 長二
電話番号	075-671-5188
F A X 番号	075-671-5441

2. 危険有害性の要約

G H S 分類 : 本製品は成形品であり、G H S 分類の対象外である。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物
一般名	クロロプレンゴム発泡体
化学式（構造式）	$-(\text{-CH}_2\text{-CCL}=\text{CH-CH}_2\text{-})_n\text{-}$
化学分類	合成ゴム発泡体

主要原料および添加物	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	含有量 質量百分率 (%)
主要原料：クロロプレン重合体	9010-98-4	(6)-743	37.7
添加物：ブタジエン・スチレン・ジビニルベンゼン共重合体	9052-84-0	(6)-203	5.4
添加物：ブタジエン・スチレン共重合体	9009-55-8	(6)-134	2.3
添加物：酸化亜鉛	1314-13-2	(1)-561	2.2
添加物：鉱油	非公開	非公開	3.3
添加物：カーボンブラック	1333-86-4	-	10.9
添加物：炭酸カルシウム	471-34-1	(1)-122	15.6
添加物：タルク	14807-96-6	-	4.5
添加物：クレー	1332-58-7	-	9.8
添加物：ファクチス	12653-61-1	-	3.8
添加物：シリカ	112926-00-8	(1)-548	2.1
添加物：酸化マグネシウム	1309-48-4	(1)-465	1.5

一般名

アクリル系粘着剤

主要原料・添加物	CAS No.	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)	含有量 質量百分率 (%)
主要原料：アクリル酸エステル共重合物	35239-19-1	(6)-355	76.8
添加物：粘着付与樹脂	65997-06-0	(7)-937	20.7
添加物：硬化剤	—	—	1.3
その他	—	—	1.2

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 固形物のため、該当しない。
- 皮膚に付着した場合 : かゆみやかぶれがある場合は直ちに清浄な水で洗い流し、症状によって医師の診断を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに清浄な水で洗浄し、症状によっては眼科医の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐き出させず、症状によっては医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水、消火器（粉末、泡沫、炭酸ガス）、防火砂
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災時の特有の危険有害性 : 燃焼の熱分解、不完全燃焼により黒煙、一酸化炭素、その他の有毒ガスが発生する可能性がある。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 : 特になし。
- 保護具及び緊急措置 : 特になし。
- 環境に対する注意事項 : 漏出したものは回収し、環境中に放置してはならない。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 通常の取り扱いでは安定である。
- 衛生対策 : 取り扱い後はよく手を洗うこと。
- 保管
- 保管条件 : 直射日光、高温多湿を避け、冷暗所で保管する。。
- 容器包装材料 : 特になし。

8. ばく露防止及び保護措置

- 保護具
- 呼吸器用保護具 : 必要に応じてマスクを着用する。
- 手の保護具 : 必要に応じて保護手袋を着用する
- 眼、顔面の保護具 : 必要に応じて保護眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 特になし。

9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 固体
- 色 : 黒
- 臭い : ゴム臭
- 融点／凝固点 : なし／固体のため該当しない。
- 沸点又は初溜点及び沸点範囲 : 固体のため該当しない。
- 可燃性 : 可燃性。

爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：情報なし。

引火点：情報なし。

自然発火点：情報なし。

分解温度：情報なし。

pH：固体のため該当しない。

動粘性率：固体のため該当しない。

溶解度：固体のため該当しない。

n-オクタノール／水分配係数(log 値)：固体のため該当しない。

蒸気圧：固体のため該当しない。

密度及び／又は相対密度：0.18g/cm³

相対ガス密度：固体のため該当しない。

粒子特性：固体のため該当しない。

10. 安定性及び反応性

反応性：通常取り扱い条件下では安定である。

化学的安定性：通常取り扱い条件下では安定である。

危険有害反応可能性：情報なし。

避けるべき条件：情報なし。

混濁危険物質：情報なし。

危険有害な分解生成物：情報なし。

11. 有害性情報

急性毒性：情報なし。

皮膚腐食性／刺激性：情報なし。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性：情報なし。

生殖細胞変異原性：情報なし。

発がん性：情報なし。

生殖毒性：情報なし。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）：情報なし。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）：情報なし。

誤えん有害性：情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性：情報なし。

残留性・分解性：情報なし。

生体蓄積性：情報なし。

土壤中の移動性：情報なし。

オゾン層への有害性：情報なし。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。
又は許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

汚染容器及び包装：国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して廃棄する。
又は許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報：該当しない。

15. 適用法令

消防法 指定可燃物（合成樹脂類）

酸化亜鉛、鉱油、カーボンブラックは労働安全衛生法通知対象物質ですが、発泡体から飛散しないため適用外です。

16. その他の情報

- ・このデータシートは現時点で入手できた資料や情報に基づき、通常取り扱いを対象として作成しておりますが、参考情報として提供するものであり、記載のデータや評価に関して保証するものではありません。
- ・本製品の事業者間の取り扱いにおいて固形物以外の状態にならず、かつ粉状又は粒状にならない製品に該当しますので、本来SDSやラベルを提供する必要はありません。また、内容は政令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります、
- ・含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。